

短期入所 さらい

いつもご利用頂きありがとうございます。感染拡大に伴い、見学希望も制限をさせていただいていましたが、ようやく落ち着いてきたため、順番に見学を開始し、本来の短期入所の役割が果たせる、と思っていましたが、また感染拡大となっていました。この状況に応じ、急な変更を余儀なくされることもあります。ご利用の皆様にはいつもご理解とご協力をいただき、快くご対応いただけていることに本当に感謝しています。

それでも緊急対応があったり、どうしてもご自宅に帰宅できない方がいたり・・・と短期入所の難しい場面に直面するたびに、なんとか工夫して、ご家族の「困った」を解消したいと職員一同一生懸命策を講じ対応しています。

家族と一緒に自宅で暮らす障害のある方にとって、また、そのご家族にとって、短期入所は必要不可欠だということはよく理解しているつもりですが、その制度の使いづらさや納得のできない仕組みに気づくたび、これらが解消されない限り、この事業は広がっていかないなあと感じています。

誰もが安心して暮らせる社会のためにも、経験したことを発信していきたいと思います。



抗原検査

はーとわーくでは定期的に職員に抗原検査を行っています。安心安全に支援をするためにも、今後も続けていきたいと思っています。



職員募集

グループホーム開設に伴い、一緒に働いてくださる方を募集しています。朝夕の食事作りや洗濯等、近隣の方でやってみてもいいかなと思われの方がいらっしゃいましたら、下記までご連絡ください。
TEL027-289-3514

グループホーム

現在、グループホームを建築しています。

短期入所でお預かりする中で、自宅には戻れない人やこのまま自宅での生活を続けることが難しい方のために、なんとか建築することができました。やっと足場がはずれ、外観だけはできていますが、中はこれからです。

利用者さんと職員と一緒にあたたかいグループホームを作りたいと思います。



場所は既存の法人施設から徒歩2～3分のところです。
春には始められそうです！



<編集後記> コロナの感染拡大もようやく落ち着いたとほっとしていましたが、さらに感染力のあるウィルスとなって、猛威を振るっています。毎日の感染者数に一喜一憂してしまっていますが、感染が拡大しようとしまいと同じ時間、心して有意義に使いたいと思います。

はーとわーく通信

令和4年1月発行 第15号

発行者： 社会福祉法人はーとわーく

〒371-0823

群馬県前橋市川曲町 176 番地 1 TEL027-289-3514 FAX027-254-0185

Email : hatowaku@wonder.ocn.ne.jp

HP : <http://hatowaku.or.jp/>



クリスマス会



今年もサンタさんがやってきました！

ちょうどコロナの感染も少し落ち着き、群馬県の警戒レベルも1になったことから、クリスマス会を行うことができました。安全安心を第一に考え、今年も職員による出し物をメインとし、各事業所をエンターティナー（職員）が回る形で行いました。午後はみんなでケーキをいただき、大きな長靴やプレゼントをもらって、クリスマスを楽しみました。



はーとわーくの音楽団

ふれもの職員による演奏です。ピアノ、ハンドベル、ギターそして素敵な歌声！軽快なクリスマスソングと、サンタとトナカイが夜空を駆けていることを思い描けるような演奏でした。



ビンゴゲーム



ゲット～！！

みらい職員によるビンゴゲーム！
当たるかなあ～ 職員と一緒に
当たりをチェック！

人形劇



「劇団ぱんどら」（えるも職員）による人形劇。人形もセットもすべて手作りです。
みんなの大好きなノンタン。利用者さんも職員も目が真剣です。



今年も、前橋中央ライオンズクラブより利用者さん全員にクリスマスブーツをいただきました。サンタさんになって一人ずつ手渡し。皆さんの目はキラキラでした。

はーとわーくからのプレゼントはトートバッグです！

生活介護 ぷれも

秋には紅葉を見に出かけたり、青空の中、毎日の散歩も楽しみました。毎月の音楽療法の他、職員によるミニコンサートや、全員マットに下りて、みんなでマッサージの時間等、ぷれもならではの活動を行っています。

1月6日には、成人式を行いました。今年度成人を迎える方は4名。これまでの生い立ちをスライドショーにし、ご家族と一緒に鑑賞させていただきました。いろんな場面を乗り越え、ご家族との絆を深めてこられた20年。そしてこれからも笑顔いっぱいの時間が過ごせますよう、職員みんなで支援させていただきたいと思います。



成人式、みんなでパチリ。



新成人を向かえた方々
おめでとうございます！



新成人を迎えた方から20年間の感謝をこめて、ご家族へのプレゼント。ご家族のイニシャルを刻印したキーホルダーを作りました。



紅葉が
きれい
でした。



生活介護 えるも

えるもでは、毎日元気に、「仕事」「活動」「食事」に全力で取り組んでいます。真面目に仕事、笑い声満載のレクリエーション、身体をしっかりと動かして散歩、職員とマンツーマンで課題への取り組み、そしてその合間も、いつも笑顔いっぱいで職員や利用者さん同士のやりとりを楽しみながら過ごしています。

1月6日は成人式を行いました。4名の方が成人となられ、ご家族と一緒にお祝いしました。スライドショーからは、ご家族みんなで本当に大切に大切に育てられ、今があることをあらためて感じ、これからも一緒に豊かな時間を過ごしていきたいと思いました。



新成人を迎えた方からご家族へのプレゼント。そしてみんなからの花束です。



お仕事がんばっています！



みんなでパチリ！
全員入ったかなあ？



ご家族へプレゼントを渡します。「いつもありがとう」の言葉に職員一同、感動！！



みんなで敷島公園へ行き、まつぼっくりを拾って来ました。色をつけて、リースに。とてもきれいなリースができました。



居宅介護 ここみ



警戒レベルが緩和され、ようやく利用者さんと一緒に外出できる状況になったと思ったら、また、感染拡大となり、自粛しなければならない状況となってしまいました。いつまで続くのか、と悲しい気持ちになりますが、それは誰しも同じこと。感染防止を意識し、自分ができることをしっかりやりながら、利用者さんに寄り添って、必要な支援を継続していきたいと思います。

10月・・・障害のある方の災害時の避難について

＜研修後の感想＞・避難指示等、日常ではないことなので、実際におこらないとわからないと思うが、現実にはそうなるからでは遅いので、知識として知っておく必要があると思った。・訪問先での避難場所の確認をしておかなければと思った。・それぞれの家庭でそろえているものや、災害に対する意識も違うので、確認作業は必要だと思った



11月・・・ストレッチ

＜研修後の感想＞・肩こりや腰痛はありますか？の質問に対して全員が「ある」に○であった。日常的に肩こりや腰痛があり、その中で支援を行っているという現状がわかった。・どこかが痛いどこかに行きたくて治そうとしていたが、自分で予防ができた、緩和ができるということを知りました。・腸腰筋がどこにある、どうすればよいのか、ということが少しわかったので、自分でできることをしたいと思います。

12月・・・虐待防止について

＜研修後の感想＞・訪問介護職員による虐待が決して少なくないことを初めて知った。・オンオフを切り替えることが虐待防止にもつながることを知ったので、自分の生活の中で気を付けていきたいと思う。・そんなつもりはなくても、言葉の選び方で虐待になることもあるので気を付けて支援に入りたいと思う。・心に余裕をもつこと、ストレスをためないようにすることが、虐待防止につながるとわかった。

法人では虐待防止委員会を設置し、自分が目にしたこと、感じたことを話し合いながら、タイムリーに情報を共有しています。



放課後等デイサービス みらい

分散登校という大変な時期を過ぎ、ようやく安定して学校にも通え、みらいも通常通りの支援ができるようになりました。音楽療法や制作活動を行ったり、課題に挑戦したり・・・職員や他の利用者さんとの関わりを楽しみながら過ごしています。

通っている学校も様々なため、感染対策には十分に気を付け、検温はもちろん、表情や行動から体調をみつつ、換気や消毒等、できる限りの配慮をしながら支援をしています。



どこに入れようかなあ！？ 入った～！！



自分にあったスタイルで活動を行っています。何本たおれるかな～？



今年は寅年
みんなで作りました！



近くの神社に初詣に行きました。



お誕生日おめでとう！！